



新議長就任あいさつ



第84代
鳥取県議会議長
齋木 正一

5月臨時会におきまして、県議会議長に就任いたしました。

人口急減・超高齢化が進む本県におきましては、持続的で活力ある社会を構築していくための大きな転換が求められています。人口減少、地域経済の衰退、地域活力の低下などの待ったなしの課題が山積していますが、私たちは、明るく豊かで住みよい、活力ある郷土「鳥取県」の未来をつくっていかねければなりません。

二元代表制の一翼を担う我々県議会は、県民意思を反映した議事機関へと原点回帰を図り、充実した議会活動を通じて、その存在意義を示す必要があります。そのためには、まず、議会本来の役割として、執行部の取り組みを県民の立場に立って厳格にチェックすることが重要です。

また、歴代の議長が推進してこ

られた「議会改革」については、これを引き続き堅持し、効果検証をしながら、さらに進めてまいります。

私は、議会制民主主義の本旨にのっとり、常に公正・公平な立場で、信頼され、期待される議会運営に努めてまいり所存です。

県民の皆様のご協力と御支援を心からお願い申し上げます。

新副議長就任あいさつ



第78代
鳥取県議会副議長
藤縄 喜和

本県におきましては、景気の回復、人口減少等重要かつ喫緊の課題が山積する中、県議会は県政における最高議決機関として、県民の皆様の多様な意見を反映し、積極的な議論を経て、民意を集約する役割が求められています。

我々県議会は、監視機能をさらに強化、また、地方創生を実現するべく、政策立案機能を充実させ、県民の皆様の負託に応えなければなりません。

私は、鳥取県議会の歴史と伝統を尊重しつつ、微力ではございますが、議長を補佐し、公正かつ公平で県民に信頼され、わかりやすい議会となるよう全力で取り組む所存です。

県民の皆様のご指導御鞭撻の程お願い申し上げます。

